

式辞

絢爛たる春の日差しが降り注ぎ、ものみな萌え出づる今日の良き日、保護者の皆様、ご来賓の清水ひろ子播磨町長様ご出席のもと、入学式を挙行できますことは、この上ない喜びであります。

兵庫県立播磨南高等学校に入学されました第38回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルス感染防止で、思うように活動ができない中、高校進学に向けて懸命に取り組んでこられた皆さんの努力と、それを支えてこられた保護者の皆様に心からの敬意と、祝意を表したいと思います。

新入生のみなさんには、今手に入れた学習環境を存分に活用して、それぞれの才能を開花させてほしいと思います。才能は何もしなくても自然に開花するものではありません。努力し、行動することで才能は花開きます。行動が全てであり、行動こそが才能です。ですから、何事にも手を抜かず、出し惜しみをせず、常に全力で取り組んでください。

漫画「呪術廻戦」で、東京都立呪術高等専門学校教師の五条悟は生徒の伏黒恵（ふしぐろめぐみ）にこう話しました。「君は自他を過小評価した材料でしか組み立てができない。少し未来の強くなった自分を想像できない。」「恵、本気でやれ、もっと欲張れ。」

この言葉で伏黒恵は、なりふり構わず力を出し尽くし、自分の限界を超えることで一段高いところへと成長します。

勉強でも、仕事でも、遊びでも、手を抜くことや、楽をすることを考え

た途端、その勉強や遊びの価値は下がってしまいます。価値のある、楽しいものから、やりたくない嫌なものに変わってしまうのです。

つまり、勉強も部活動も全力で取り組めば取り組むほど楽しく価値のあるものになります。三年後に、自分は全力で高校時代を過ごした、ああ楽しかったと言えるように本気を出してください。

「外の世界」が「あなた」に「何のために生きているのか」と尋ねています。問われたあなたは、外の世界に向かって、自分は何のために生きているかを答えなければなりません。あなたはそれに答えるために本校で学び、自分にできることを全力で探すのです。私はこれをするために生きていると胸を張って外の世界に答えられるように。学校は皆さんがその答えを探す手伝いをします。

これから播磨南高校での挑戦が始まります。自分の頭で考え、自ら行動し、仲間を作り、尊敬できる師と出会い、たくさん本を読み、才能を開花させてください。

みなさんの高校生活が今日の良き日のように輝きに満ちたものになることを願っています。

二〇二一年四月八日

兵庫県立播磨南高等学校

校長 吉田 尚美